

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

日ノ丸自動車株式会社

日ノ丸自動車では、輸送の安全を確保する為に、以下のとおり全社員一丸となって取り組んでいきます。

1、輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 取締役社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たしてまいります。また、安全確保に関する声を真摯に受け止め、現場の状況を十分に踏まえつつ、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全従業員に徹底してまいります。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施することにより安全対策を不断なものとし、また、全従業員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全の向上に努めてまいります。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表いたします。

《私達の使命は、お客様を安全に輸送することです》

2、輸送の安全に関する目標及び達成状況

「平成30年度の目標」

1. 車両故障を除く重大事故0
2. 車内事故の撲滅
3. 車両故障の減少
4. 有責事故件数の前年1割減

「平成29年度の結果」

事故件数	…………	28年度 72件	に対し	29年度 52件。
弊社責任重大事故	…………	28年度 1件	に対し	29年度 1件。
弊社無責任重大事故	…………	28年度 0件	に対し	29年度 0件。
車両故障	………	28年度 8件	に対し	29年度 5件。

3、輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙、1（運輸安全マネジメント組織図）のとおり。

4、輸送の安全に関する重点施策

- (1) 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守すること。
- (2) 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう勤めること。
- (3) 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じること。
- (4) 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達共有すること。
- (5) 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を作成し、これを的確に実施すること。

5、輸送の安全に関する計画

- * 事故防止対策委員会の開催
- * 運転者に対する安全運転教育の実施
- * 運転適性診断3年毎のNASVAネットによる受診
- * SAS診断機器を用いた健康管理
- * ドライブレコーダーの導入設置
- * 先進安全装置搭載車両の導入

6、輸送の安全に関する実績

- (1) NASVAネットの受診実施
- (2) 運転席後方確認ミラーの設置（新規購入車両）
- (3) SAS診断機器の設置・利用
- (4) ドライブレコーダーの設置（新規購入車両）
- (5) 先進安全装置車両の導入（新規購入車両）

7、事故・災害等に関する連絡体制

別紙、2（緊急・事故時の連絡一覧）のとおり。

8、安全統括管理者、安全管理規定

安全統括管理者・・・・・・取締役業務部長 中島文明
安全管理規定・・・・・・別添

9、輸送の安全に関する教育

- * 全国交通安全運動、交通安全県民運動、年末年始安全総点検に係る教育。
- * 国土交通省告示第1676号に則った運転者に対する指導及び監督の実施
- * 新入者・高速・貸切乗務教育。
- * 事故惹起者・道路交通法違反者・接遇不良者の再教育。

10、輸送の安全に関する内部監査報告

- 内部監査実施日・・・・・・平成30年3月30日
- 監査結果・・・・・・法定速度に基づく速度超過が一部見られた。
- 指摘事項に基づく措置・・乗務員に個別に指導。

別添 1

【輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統】

運輸安全マネジメント組織図

